



登録文化財保存活用シンポジウム（第1回） 「ヘリテージマネージャーに話を聴こう」

参加費
無料

愛知登文会は設立して15年目となりました。今年度は全3回の保存活用シンポジウムの開催を予定しています。第1回では日頃お世話になっているヘリテージマネージャーの方にお話を伺うことにしました。所有者と専門家とのネットワークを深める場にすることができればと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

◆日時 2025年12月2日（火）14:00～17:00

◆会場 愛知県立大学サテライトキャンパス

名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター（ウィンクあいち15階）

◆参加費無料 募集定員40名（先着順）

※会場の定員に達して以降はオンラインでの参加をお願いします。

オンライン参加申込の方には前日までにZoom接続のご案内を送信します。

オンライン
併用開催

◆プログラム

開催時間	講師・内容	
14:05～ 14:55	建物を残すということ 講師：原眞佐実氏（原 建築設計事務所 代表） 歴史的建造物の保存再生ということで最初に係った建物で、残す為には如何すれば良いかを関係者と模索しながら携わった事業が、明治村にある「旧帝国ホテルライト館：玄関棟」ですが、それらを始めとして残す為に行った保存再生、修復、改修工事等を例に解説していきます。	
14:55～ 15:45 (休憩)	ヴォーリズ建築の修繕工事と建物が結ぶ仲間たち 講師：山田美紀子氏（33CROSS 一級建築士事務所 代表） メンソレータムを広めた実業家でもある建築家、W.M.ヴォーリズ。彼の設計哲学が息づく『日本福音ルーテル復活教会』は1953年に竣工し、2012年に登録有形文化財となりました。劣化改善のため、2022年度には竣工当初の姿をコンセプトとした大規模な修繕工事を実施。この内容と活用状況をご紹介します。	
16:00～ 17:00	意見交換 愛知登文会小栗名誉会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。	

◆参加方法

以下の申込フォームより、11月30日（日）24時までにお申し込みください。

<https://forms.gle/KB22CmnCAXa2RYbc6>

右のQRコードからも申込が可能です。



メールでの申込も受付します。以下を記載の上、contact@aichi-tobunkai.org まで

- ①氏名
- ②メールアドレス
- ③会員種別：正会員、特別会員、賛助会員、その他
- ④申込区分：会場参加（定員に達した場合、会場参加希望する・しない）、オンライン参加

愛知登文会事務局 川原田家住宅内

E-mail contact@aichi-tobunkai.org

ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>

◇主催

愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会

◇助成

令和7年度文化庁文化芸術振興費補助金
「地域文化財総合活用推進事業」

